



とは…

東欧を中心に児童に愛され続けている、
紙とペンだけで遊べる2人対戦の戦略ゲームです。

準備

ペーパーサッカーは、紙とペンがあればはじめられます。

紙は、学校の授業に使われる方眼ノートか、ペーパーサッカー専用のシートを使うのがいちばん便利ですが、ただの白紙でも構いません。

ペーパーサッカーの舞台となるのは、 8×10 の正方形のマスからなる「フィールド」と、両エンド中央に2マス分付け足した「ゴール」です。

キックオフ

ボールは、フィールド中央のセンタースポットに置かれます。

プレイヤーは交互に、ボールをタテ・ヨコ・ナナメの8方向に動かすことができます。このとき、ボールを動かしたことが分かるように、線(ボールの軌跡)をペンで描き、線の終わりに丸い印をつけます。

次のプレイヤーは、最後にボールがあった地点から線をつなぎます。

ボールは、直前の一つ前の地点に戻ることは出来ません。また、これまでに描かれた線と重なるように線を描くこともできません。ゲームフィールドの境界線上に沿って移動することも出来ません。

バウンド

ゲームフィールドの境界線上にボールが触れると、ボールは「バウンド」します。また、以前ボールが通ったことのある地点にボールが触れた時も「バウンド」が発生します。

ボールが「バウンド」すると、同じプレイヤーが好きな方向にもう一度ボールを動かすことができます。描く線が以前の線と重ならない限り、ずっとバウンドし続けることも可能です。

勝利条件

相手よりも先に相手のゴールにボールを入れたら勝ちです。また、自分の手番に、ボールを動かす先(空きスペース)がなくなったら負けです。